

## NEWS RELEASE

ダイニチ工業 発売から40周年の節目に、  
**家庭用石油ファンヒーターの  
 累計生産台数3,200万台を達成しました**



**FA-32**  
(1980年発売)



**FX-221**  
(1987年発売)



**FX-32R**  
(2009年発売)



**FW-3718SGX**  
(2018年発売)



**FZ-101**  
(2018年発売)

※2020年10月21日現在。  
 1980年からの家庭用石油ファンヒーターの生産台数。自社調べ。

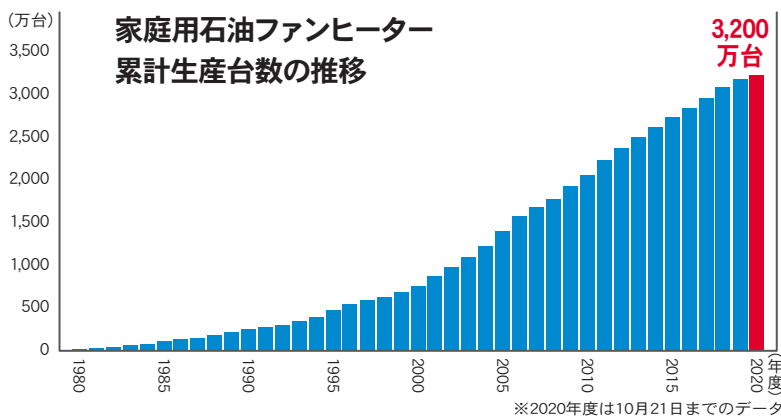
ダイニチ工業株式会社(本社:新潟県新潟市、代表取締役社長:吉井久夫)は10月21日に、家庭用石油ファンヒーターの累計生産台数3,200万台を達成しました。

石油ファンヒーターは、1978年に三菱電機様が日本で初めて、世界でも初めて開発した製品です。発売以来急成長を遂げ、日本の冬の暖房の主力製品となる画期的なものでした。

当社は1964年の創立当時より石油燃烧技術を応用した製品開発を行っており、1971年には煙突が不要な業務用石油ストーブを業界に先駆けて開発し、製造販売を開始しました。その後家庭用の暖房機器の製造販売を行っていましたが、1980年に家庭用石油ファンヒーターを開発。初めての家庭用石油ファンヒーター[FA-32]を発売してから、今年で40周年を迎えました。

この間、多くのお客様にご愛顧いただきましたことに、心より感謝申し上げます。

当社はこれからも、より安全で快適にお使いいただける製品を企画・開発し、多くのご家庭をあたためてまいります。



家庭用石油ファンヒーター 生産ライン

# 家庭用石油ファンヒーター累計生産台数3,200万台達成 ブルーヒーターのあゆみ

# Dainichi

**日本初\***

1971年  
**FM-2型**  
煙突を外した  
開放式業務用  
石油ストーブの誕生



1973年

**FM-4型**  
オプションで温風  
ファンが付く



**日本初\*** (石油暖房機へのサーミスタ導入について)

1975年  
**FM-61**  
温度検知にサーミスタを導入  
温風ファンを内蔵

**日本初\***

1977年  
**FM-61D**  
着火までを  
スイッチ1つの  
全自動に



1992年  
**FM-811**  
グッドデザイン賞受賞



1997年  
セラミックバーナや点火ヒーターなどを  
採用し、フルモデルチェンジ

2018年  
**FZ-101**  
業務用石油ストーブと同等の  
暖房能力をもつパワフルなモデル  
グッドデザイン賞受賞



業務用

1964年  
新潟県三条市塚野目  
にて創立

家庭用

1970年



1979年  
新潟市南区和泉へ移転  
1980年



1990年

製造部門を  
新潟市南区北田中へ移転

1996年  
事務・開発部門を  
南区北田中へ移転

1998年  
東証二部上場

2000年

2003年  
東証一部上場

2009年  
ブルーヒーター (業務用・家庭用)  
累計生産台数2,000万台達成

2010年

2017年  
ブルーヒーター (業務用・家庭用)  
累計生産台数3,000万台達成

2018年  
家庭用石油ファンヒーター  
累計生産台数3,000万台達成

2020年

家庭用石油ファンヒーター  
累計生産台数3,200万台達成

**業界最短\***

1980年  
**FA-32**  
40秒スピード着火で新規参入



1983年  
マイクロコンピュータを搭載

**業界最小\***

1987年  
**FX-221**  
量販店専用機種  
として発売



**業界初\***

1998年  
3年保証開始



2000年  
**FW-3350LD**  
9Lタンクと給油汚れんキャップを搭載



2009年  
**FX-32R**  
インテリア性を加えた  
斬新なデザイン



2018年  
**FW-3718SGX**  
3枚の動くフラップを搭載した  
プレミアムモデル  
グッドデザイン賞受賞  
35秒着火

